

F SPORT PARTS (TRD)**MS300-24001
メンバーブレースセット****取付・取扱要領書**

この度はF SPORT PARTS (TRD) メンバーブレースセットをお買い上げ頂き誠に有難うございます。
本書は本製品の取付け、取扱いについての要領と注意を記載してあります。
取付け前に必ずお読み頂き、正しい取付け、取扱いを実施してください。
なお、本書は必ずお客様にお渡しください。

- 本商品は未登録車への取付けは出来ません、取付けは車両登録後に行ってください。
- 本商品の取付け作業・部品交換は、必ず専門の整備工場で行ってください。
- 本商品の取付け作業・部品交換は、必ず該当車両の修理書（トヨタ自動車(株)発行）に従い、本書の注意事項をまもり作業を行ってください。

■ 品番・適合車種

品番	適合車種	型式	年式	備考
MS300-24001	RC350 / RC300 / RC300h	GSC10 / ASC10 / AVC10	'18.10~	

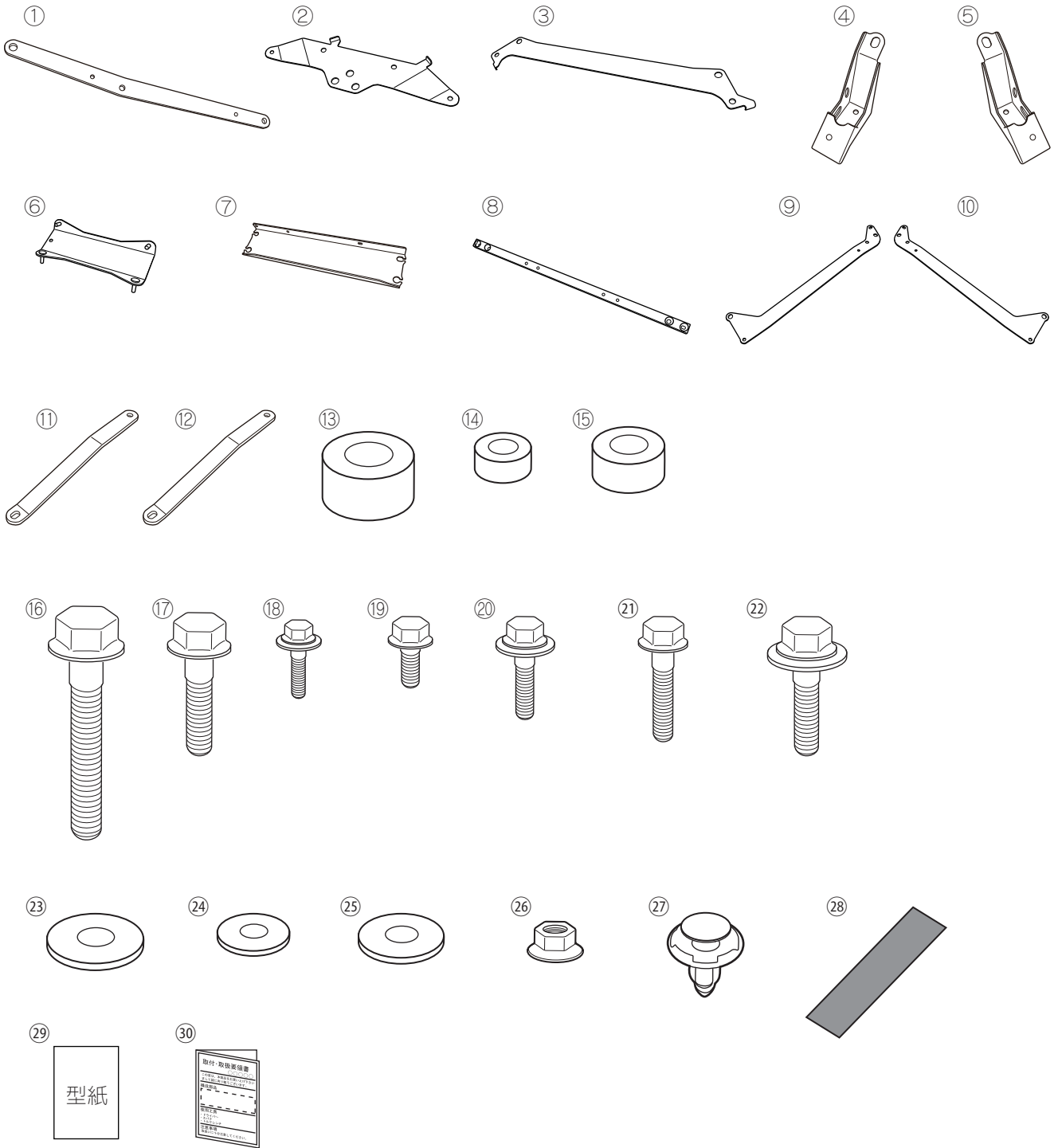
・最新の適合情報はTRD カタログサイトをご覧ください。 <https://www.trdparts.jp>

■ 構成部品

No.	部品名	品番	数量	備考
①	FR サスペンションメンバーブレース		2	
②	FR メンバープレート		1	
③	FR クロスメンバー		1	
④	FR サイドブレース RH		1	
⑤	FR サイドブレース LH		1	
⑥	センターブレース BRKT No.1		1	HV 車用
⑦	センターブレース BRKT NO.2		1	
⑧	リヤクロスメンバー		1	
⑨	RR サスペンションメンバー No.1 RH		1	
⑩	RR サスペンションメンバー No.1 LH		1	
⑪	RR サスペンションメンバー No.2 RH		1	
⑫	RR サスペンションメンバー No.2 LH		1	
⑬	スペーサー A		2	D30×d15×t25.0
⑭	スペーサー B		2	D16×d8×t7.5
⑮	スペーサー C		4	D20×d10×t14.5
⑯	ボルト A		2	M12×104
⑰	ボルト B		4	M10×35
⑱	ボルト C		2	M6×35
⑲	ボルト D		4	M8×14
⑳	ボルト E		4	M8×20
㉑	ボルト F		4	M8×45
㉒	ボルト G		4	M10×35
㉓	ワッシャー A		4	D26×d10.5×t1.5
㉔	ワッシャー B		4	D18×d8.5×t1.6
㉕	ワッシャー C		2	D22×d10.5×t1.0
㉖	フランジナット		2	M6
㉗	クリップ		2	
㉘	ラバーシート		3	
㉙	型紙		1	
㉚	取付・取扱要領書		1	本書

※確認・本商品が到着後、すぐに本体に破損がないこと、付属品が全てそろっていることを確認してください。

■ 構成部品図



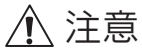
取付け上のご注意（取付け作業の方へ）

作業を行なう前に必ずお読みになり、安全で確実な取付け作業を行ってください。



警告

この内容に従わず、誤った取付け・取扱いを行うと生命の危険または、重傷等を負う可能性がある内容について記載しています。



注意

注意事項を守らないで、誤った取付け・取扱いを行うと事故につながったり、ケガをしたり、車両を損傷する等の恐れがある事を記載しています。



アドバイス

スピーディに作業していただく上で知っておいていただきたいことを記載しています。

⊖ やってはいけないこと

Ⓢ 必ず行っていただくこと

⚠ 警告

- ⊖ 本商品への改造・加工、及び適合車種以外への装着は、重大な事故を招く恐れがありますので絶対に行わないでください。
- ⊖ 本商品の分解・加工は絶対しないで下さい。破損や事故の原因となる場合があります。
- ⊖ 取付け作業は、必ず平坦な場所でエンジンを切り、サイドブレーキがかかっていることを確認後行なってください。車両が予期せず動き、体を挟むなどの重度な事故の原因となります。
- Ⓢ 本商品の取付け・交換は、該当車両の修理書（トヨタ自動車㈱発行）に従い、本書の注意事項をまもり作業を行ってください。
- Ⓢ 取付け作業は規定トルクに従って、確実に締付けてください。締め付けが足りないと脱落などにより重大な事故や故障を招く恐れがあります。
- Ⓢ 車高を下げた改造を伴う場合、**最低地上高90mm**（注1）を確保してください。
（注1：車両のホイールベース、オーバーハングの値によって変わる場合があります）
- Ⓢ 車高調整タイプのサスペンションキットを装着した車両で一般公道を走行する場合、路面との干渉にご注意ください。

⚠ 注意

- Ⓢ 本商品の交換、取付作業は必ず設備の整った専門の整備工場で行ってください。
- Ⓢ 交換の際は、必ず該当車両の修理書（トヨタ自動車㈱発行）に従い、本書の注意事項を守って作業を行ってください。
- Ⓢ 本商品を取付け前に、本体・構成部品がすべて揃っていること、損傷や不具合がないことを確認してください。取付け後に発覚した損傷や不具合のクレームには、対応できない場合があります。
- Ⓢ 本商品の取付けは、キズ付き防止のため保護シートの上で取扱いを行ない、同時に取付け部位を保護材にて養生した上で作業を行ってください。取付け作業時のキズ付きや破損に十分に注意してください。
- Ⓢ 取付け作業は、必ずエンジンが冷えていることを確認してください。エンジンルーム、マフラーが熱いとヤケドをする恐れがあります。
- Ⓢ 取付け後、本商品と他の部品との干渉を確認してください。干渉している場合は、本商品を購入した販売店にご相談ください。そのまま走行すると破損や故障の原因となります。
- Ⓢ 本商品装着後に、衝突などの強い衝撃を受けた場合は直ちにご使用を中止してください。取付け部分や本体に変形や破損、故障が生じる場合があります。必ず、整備工場にて点検を受けてください。
- Ⓢ 本商品取付け後、走行中に異常な振動や異音を感じたら直ちに安全な場所に停車してください。そのまま走行を続けると、重大な事故や破損の原因となる場合があります。整備工場にて点検を受けてください。

取付けが終わったら

- Ⓢ 取付け後、本商品と車両との干渉が無いことを確認してください。
- Ⓢ 作業時にバッテリーのマイナス端子を外した場合は、作業終了後にシステム設定・確認を行ってください。
- Ⓢ 本取り付けに伴い分解・脱着した部位により、再設定・調整が必要となる場合があります。該当車両の修理書（トヨタ自動車㈱発行）に従い、各部の点検・調整・設定を行ってください。
- 不具合が発生した場合は、お買い上げいただいた販売店へ至急ご連絡をお願いいたします。

■ 目次

1. 表紙、適合表、構成部品表、構成部品図 1～3
2. 取付け上のご注意（取付け作業の方へ） 4
3. 目次、取付けに必要な工具・保護具・消耗品、取付構成図 5
4. 取付け要項 6～15
5. 取付け完了後の点検、注意事項 15

■ 取付けに必要な工具・保護具・消耗品

- ・ 一般工具・クリップリムーバー
- ・ 電動ドリル（刃：3.0mm/6.0mm/8.0mm/12.0mm）・ホールソーφ26.0
- ・ ホワイトガソリン又はイソプロピルアルコール（IPA）・清潔なウエスネ
- ・ 軍手・保護シート・保護テープ・マスキングテープ

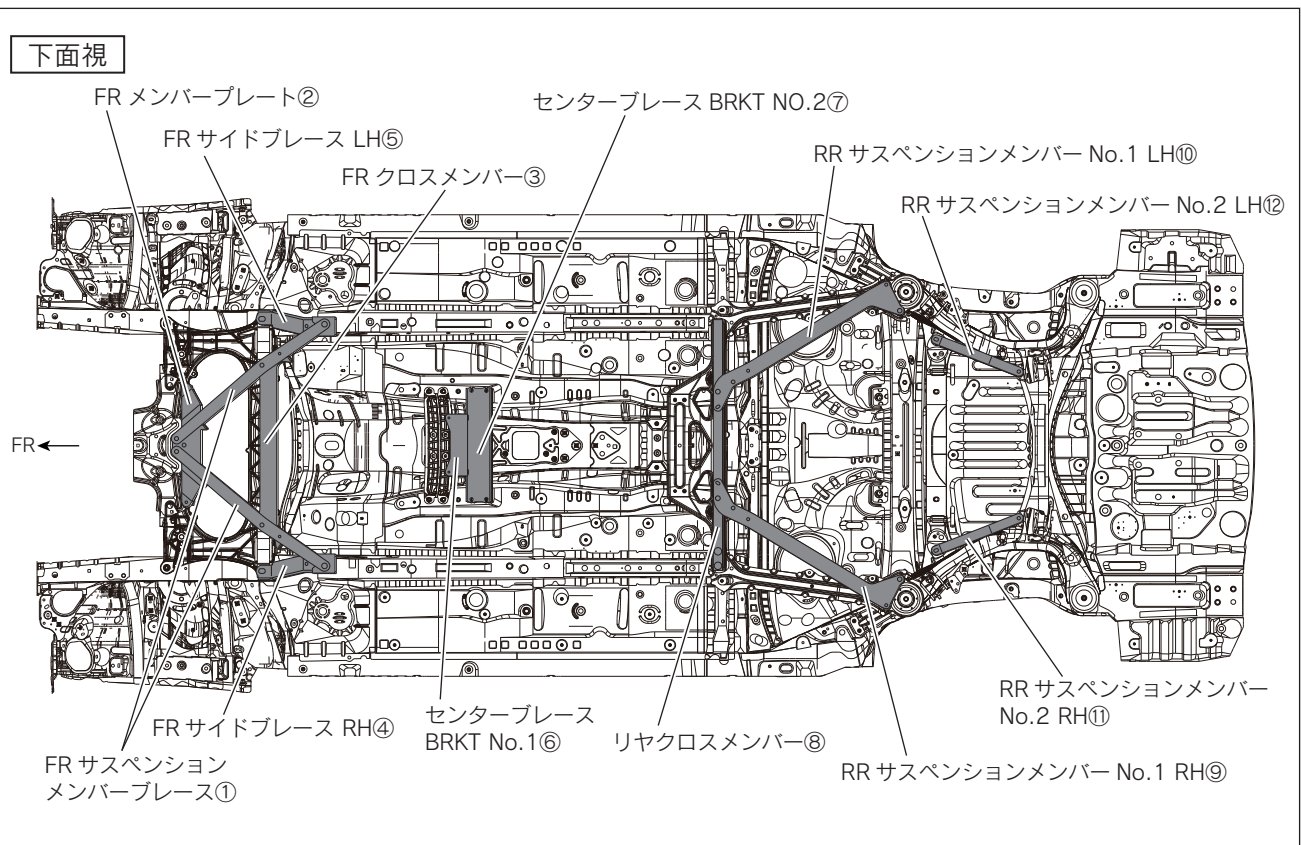
■ 本商品は、3年・60,000Kmの保証を実施致します。

（3年または60,000Km走行時点のいずれか早い方まで）

※保証の詳細はTRDパーツカタログサイト<<http://www.trdparts.jp>>

「保証について」をご覧ください。

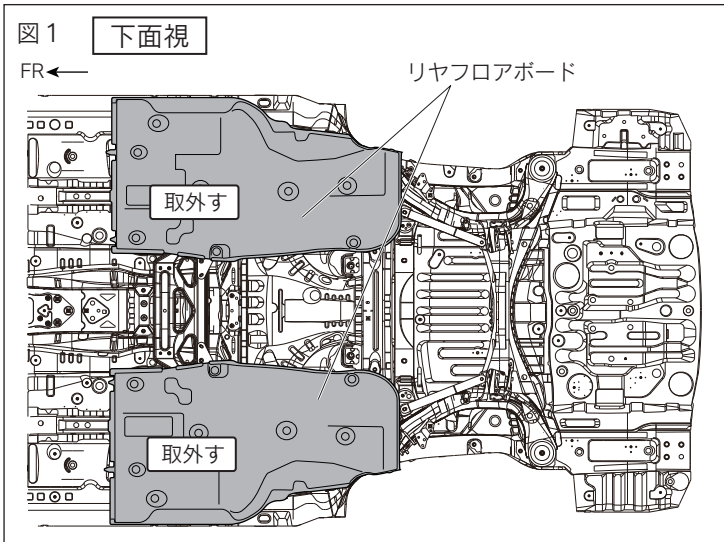
■ 取付構成図



□メンバーブレース取付準備

1. 図1のように該当車両の修理書に従い、車両からリヤフロアボードを取外す。
(左右各1箇所)

👉 アドバイス：取り外した車両部品、締結ボルト、クリップ類は、再使用しますので破損や紛失がないよう十分に注意して保管してください。



2. 図2のようにリヤフロアボード裏面（車体側）に型紙⑳(左右各5枚)を貼付け、型紙記載の加工指示に従い、穴あけ及び切除加工を行う。

図2 ※LH図示 左右共通作業

👉 アドバイス：リヤフロアボードの形状及びリブに型紙に沿わせ、型紙記載の指定範囲を加工してください。

⚠️ 注意：作業時は保護メガネを着用してください。

[拡大図]

斜線部を切除

型紙⑳

リブ切除

リブ切除

型紙⑳

穴あけ

下穴：φ3.0→φ6.0→φ8.0→φ10.0

本穴：φ12.0

[拡大図]

型紙⑳

リブ切除

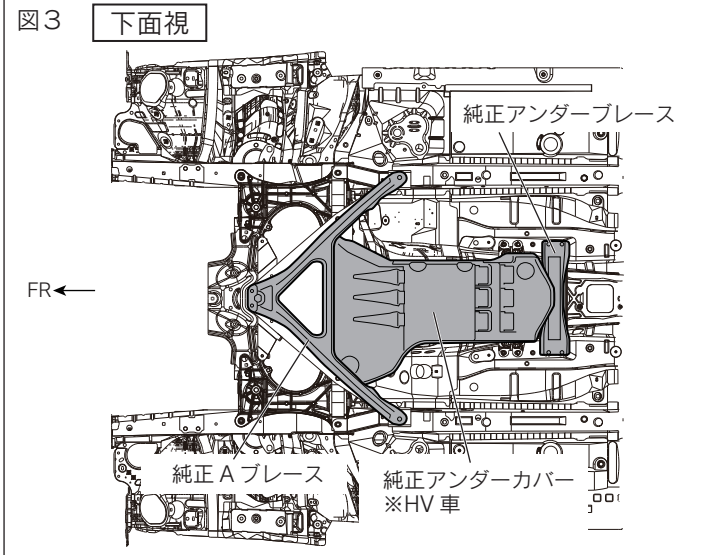
型紙⑳

穴あけ

下穴：φ3.0→φ6.0

本穴：φ26.0

3. 加工部周囲のバリを除去する。



4. 図3のように該当車両の修理書に従い、車両から図示車両部品を取外す。

△注意：3.0L、3.5L<ガソリン車>は、アンダーカバーは装着されていません。

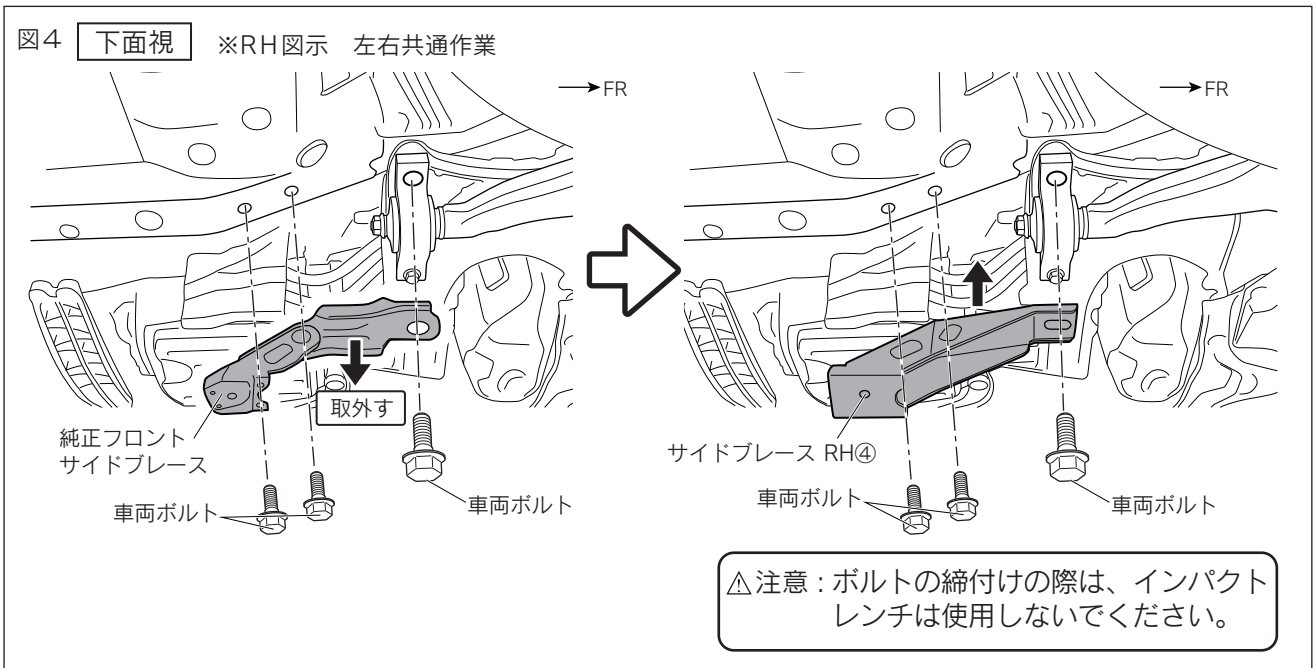
△注意：取外したアンダーカバー、アンダーブレースの締結ボルトは再使用しますので、無くさないように必ず保管してください。

メンバーブレースセット取付作業時は、必ず車両下面の適所にスクリーージャッキをあて、作業を行ってください。

□メンバーブレース取付要領

1. 図4のように該当車両の修理書に従い、車両から純正フロントサイドブレースを取外す。
2. 図4のようにサイドブレース RH④を車両ボルトで仮締める。

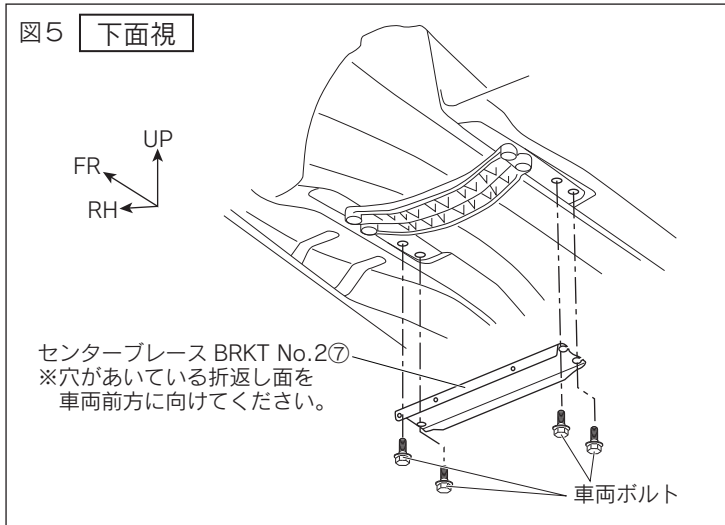
△警告：作業1、2は、必ず左右片側ずつ連続して作業を行ってください。
片側の純正サイドブレースを取外し、本商品のサイドブレース RH④(またはサイドブレース LH⑤)を取付けた後に反対側の作業を行ってください。



△注意：ボルトの締付けの際は、インパクトレンチは使用しないでください。

作業3～6は、該当車両の仕様により工程が異なります。
車両の仕様に応じて作業を行ってください。

図5 下面視



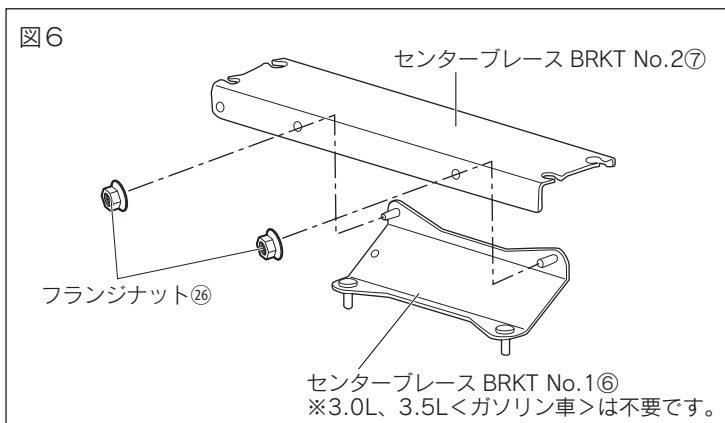
【3.0L、3.5L ガソリン車】

3. 図5のようにセンターブレース BRKT No.2⑦を車両にあて、車両ボルト再使用して仮締めする。

△注意：ボルトの締め付けの際は、インパクトレンチは使用しないでください。

△注意：3.0L、3.5L<ガソリン車>は、センターブレース BRKT No.1⑥は使用しません。

図6



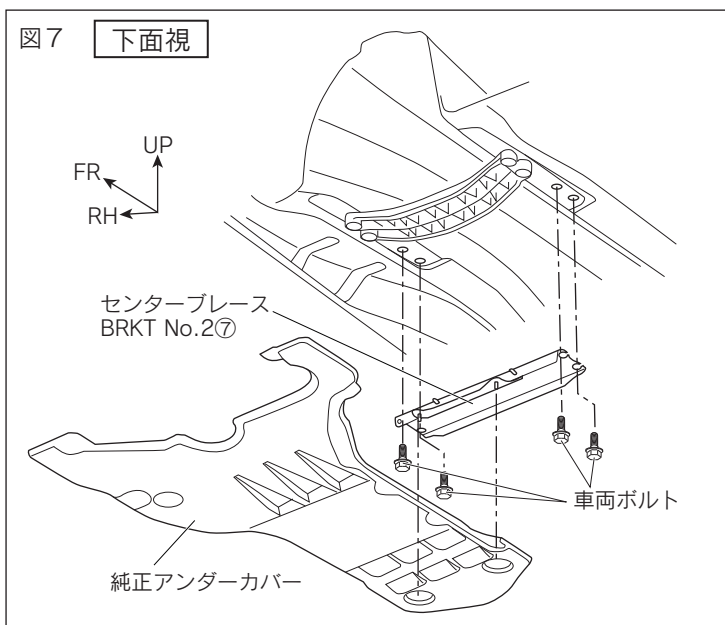
【HV車】

4. 図6のようにセンターブレース BRKT No.1⑥をセンターブレース BRKT No.2⑦にあて、フランジナット⑳で固定し、指定トルクで本締めする。

フランジナット⑳

締め付けトルク：8.0N・m

図7 下面視

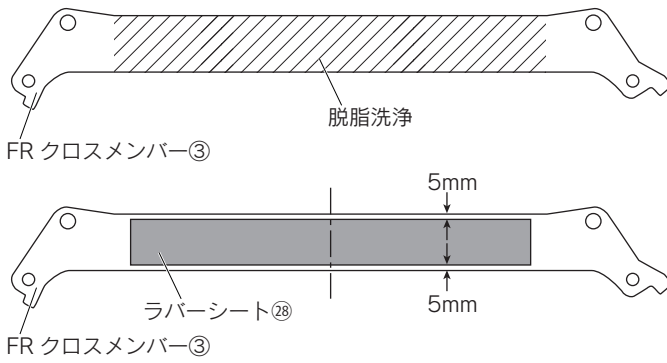


5. 図7のようにセンターブレース BRKT No.1⑥を取付けたセンターブレース BRKT No.2⑦を車両にあて、車両ボルト再使用して仮締めする。

△注意：ボルトの締め付けの際は、インパクトレンチは使用しないでください。

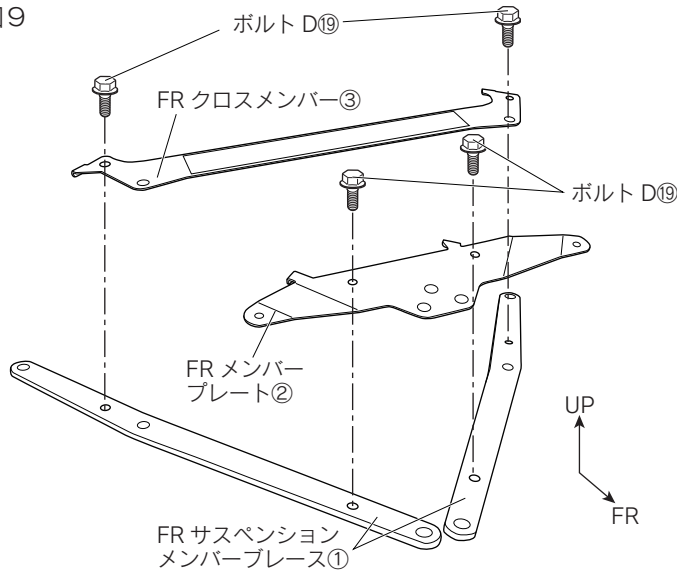
6. 図7のように該当車両の修理書に従い、純正アンダーカバーを車両に復元する。

図8 上面視



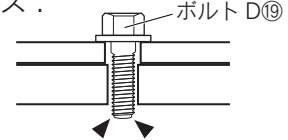
7. 図8のようにFR クロスメンバー③上面(車両側)の汚れを取り除き、IPA又はホワイトガソリンで一方向に拭いて脱脂し、ラバーシート⑳を貼付ける。

図9



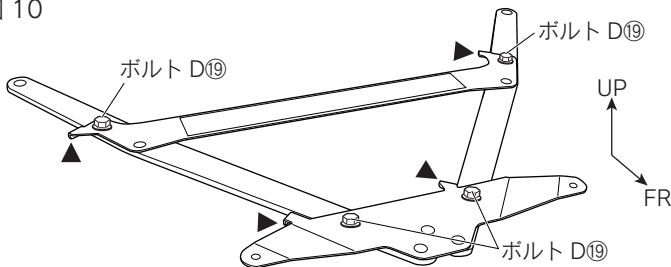
8. 図9のようにFR サスペンションメンバープレート①(2個)、FR メンバープレート②、FR クロスメンバー③をボルトD19(4本)で仮締めする。

👉 アドバイス:



ボルト D19先端が締込み時にプレート下側から突出する為、組付け時に床等に直接プレートを置いて作業するとボルトが突き上げ、しっかりと締まらない場合があります。組付けるプレート間の浮きやガタつきが出ないように、注意して作業を行ってください。

図10



▲: ストッパー (4箇所) が掛かっていることを確認してください。

9. 図10のように組付け状態を確認し、ボルトD19を指定トルクで本締めする。(4箇所)

ボルト D19

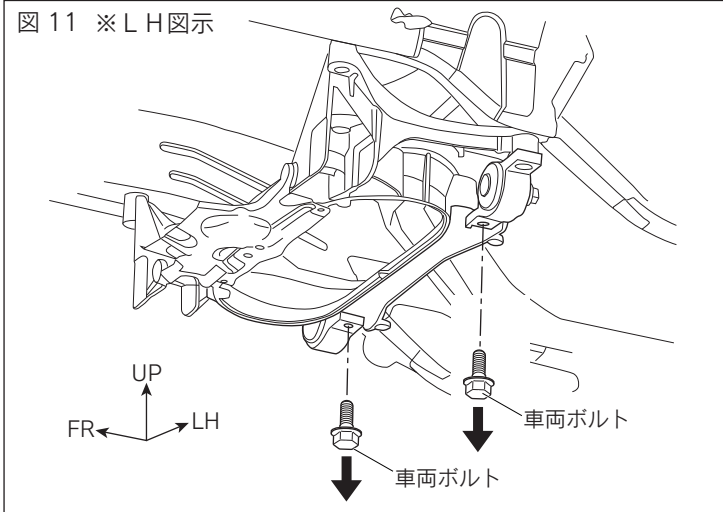
締付けトルク: 20.0N・m

⚠️ 注意: 本締めする際は、フロントメンバープレート ASSY を固定した状態で各ボルトを締込んでください。

◆ 推奨: 2人作業

メンバーブレースセット取付作業時は、必ず車両下面の適所にスクリージャッキをあて、作業を行ってください。

図 11 ※ LH 図示



10. 図 11 のように図示車両ボルトを取外す。
(左右各 1 本)

11. 図 12 のように ASSY したフロントメンバーブレースを車両にあて、各ボルトを仮締めする。

図 12 ※ LH 図示 左右共通作業

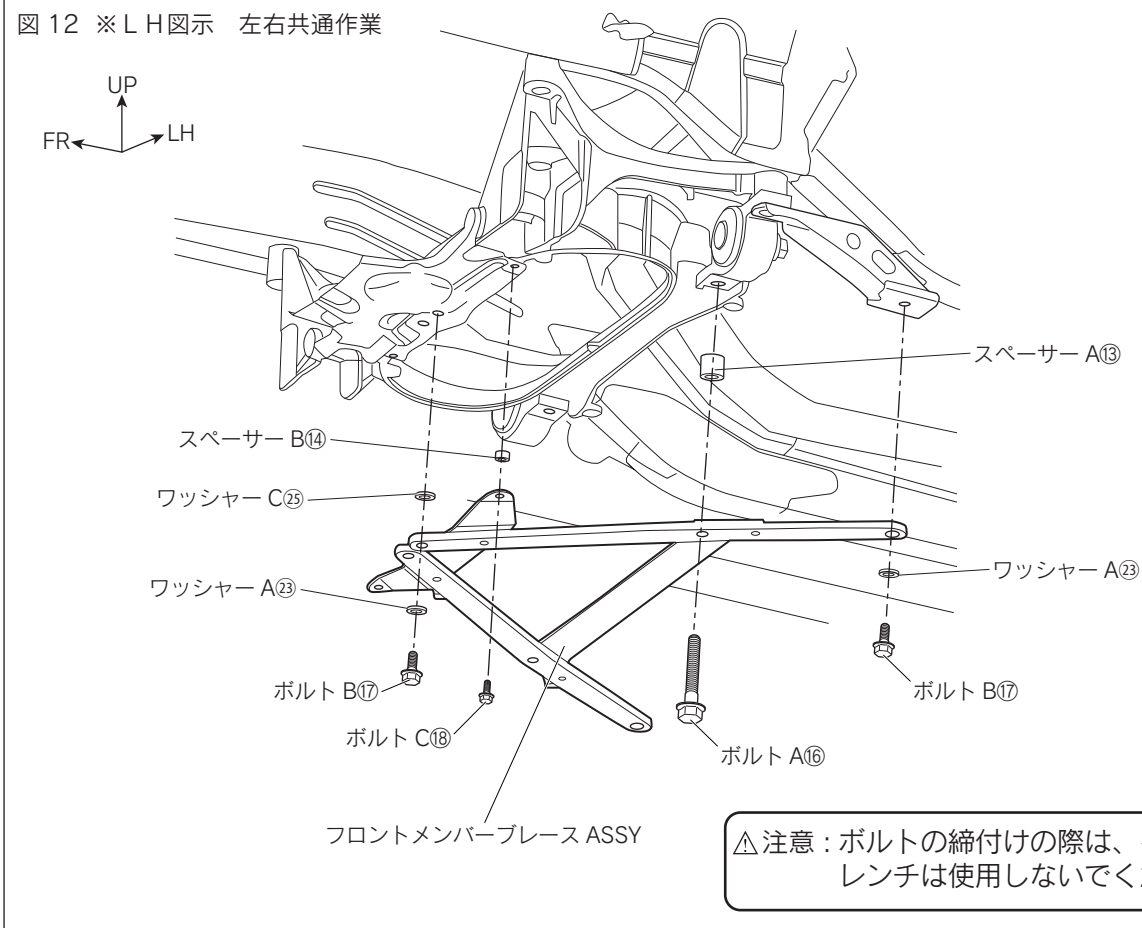
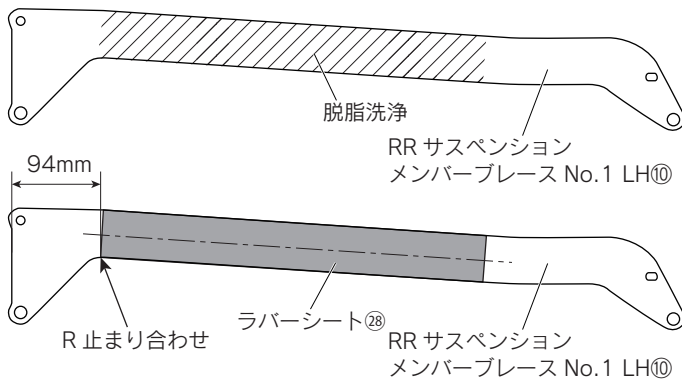


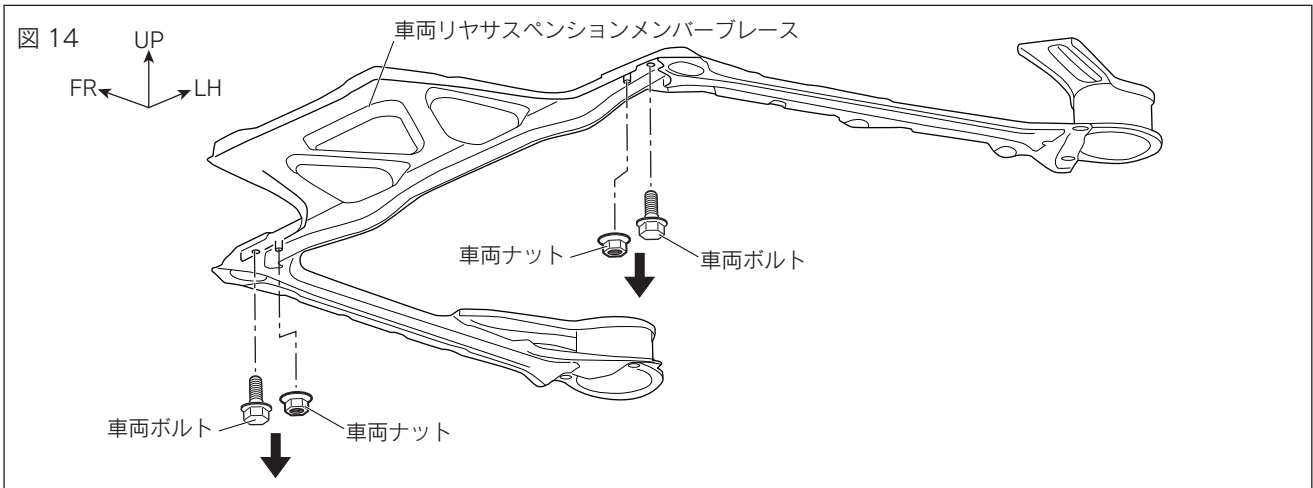
図 13 上面視 ※LH図示 左右共通作業



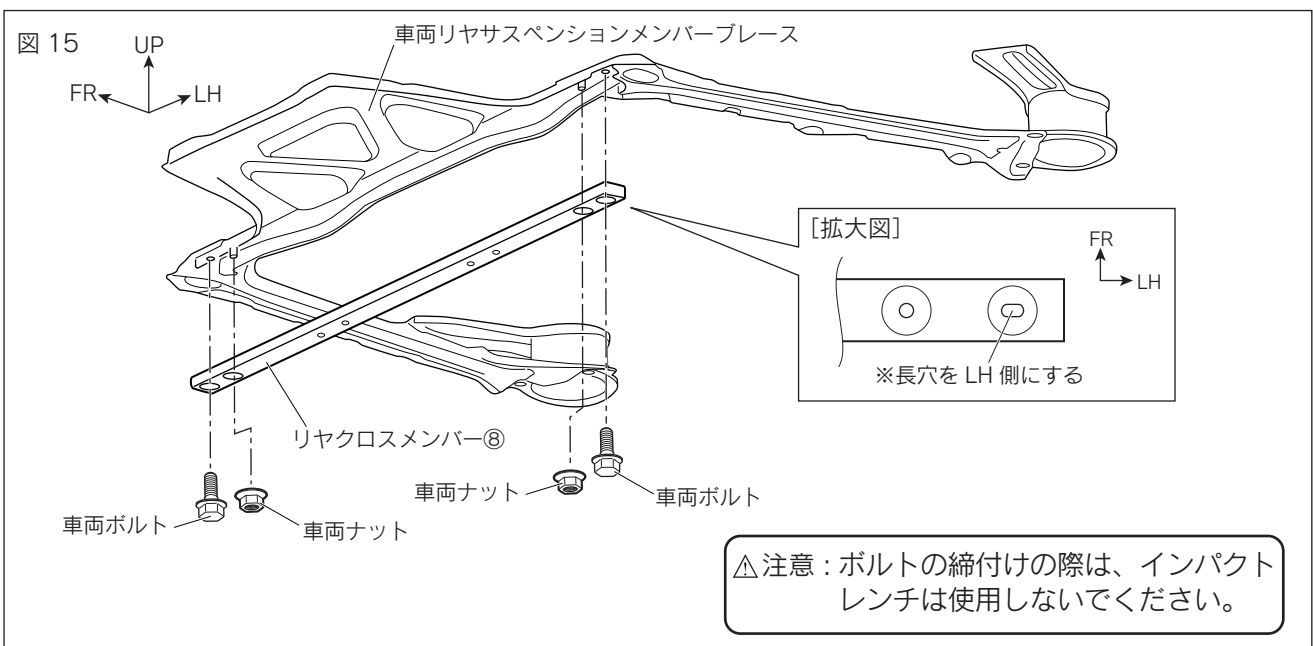
RR サスペンションメンバーブレース No.1⑨⑩は同形状です。
RH 側は裏側に貼付けてください。(貼付面：車両側)

12. 図 13 のように RR サスペンションメンバーブレース No.1⑨⑩上面 (車両側)の汚れを取り除き、IPA 又はホワイトガソリンで一方向に拭いて脱脂し、ラバーシート⑳を貼付ける。(左右各 1箇所)

13. 図 14 のように車両リヤサスペンションメンバーブレースの図示車両ボルト、車両ナットを取外す。(左右各 2箇所)

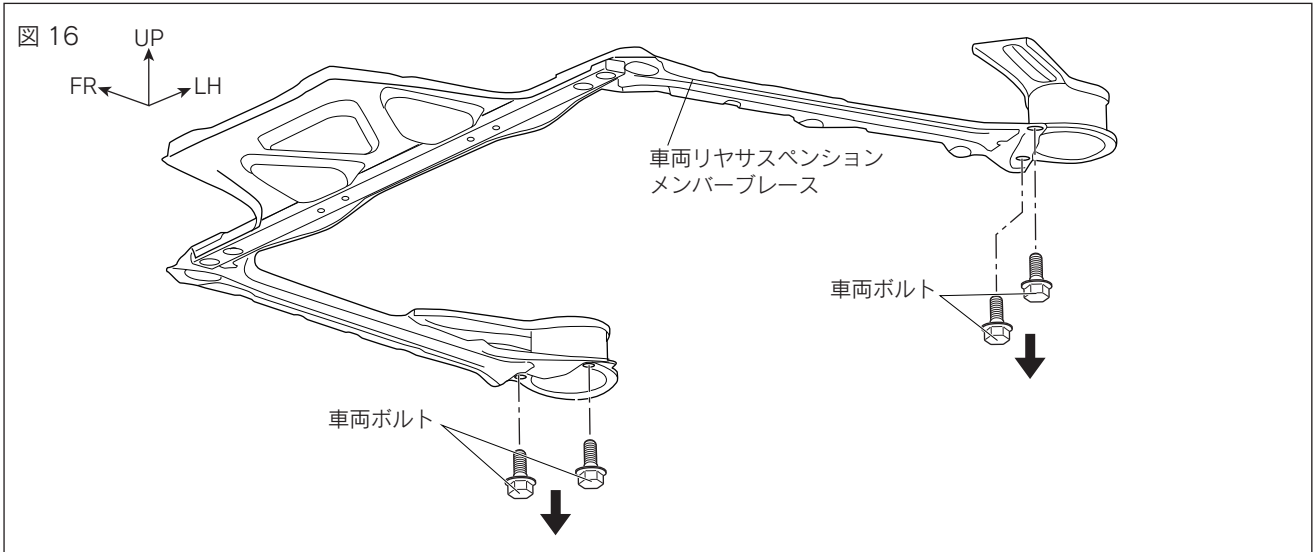


14. 図 15 のようにリヤクロスメンバー⑧を車両リヤサスペンションメンバーブレースにあて、車両ボルト、車両ナットで仮締めする。

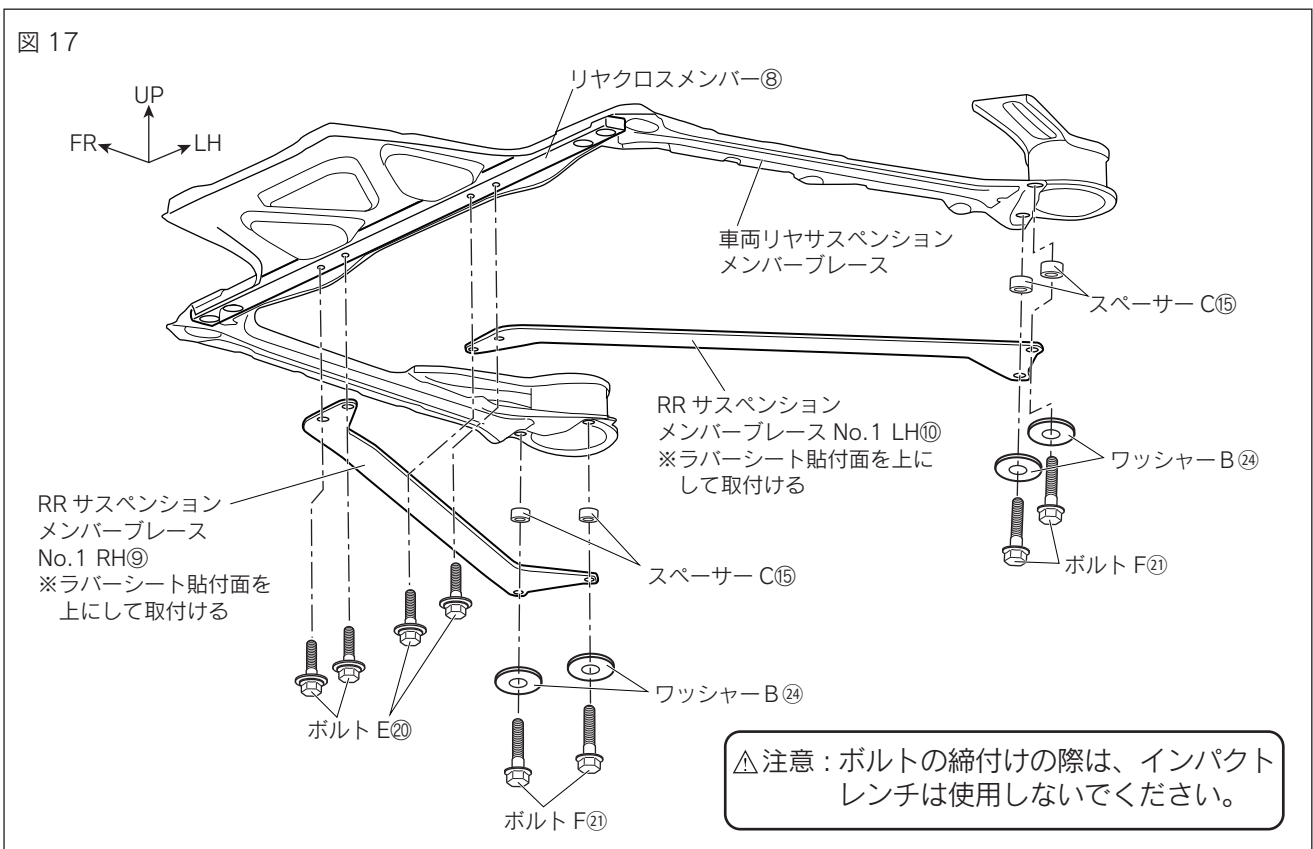


△注意：ボルトの締め付けの際は、インパクトレンチは使用しないでください。

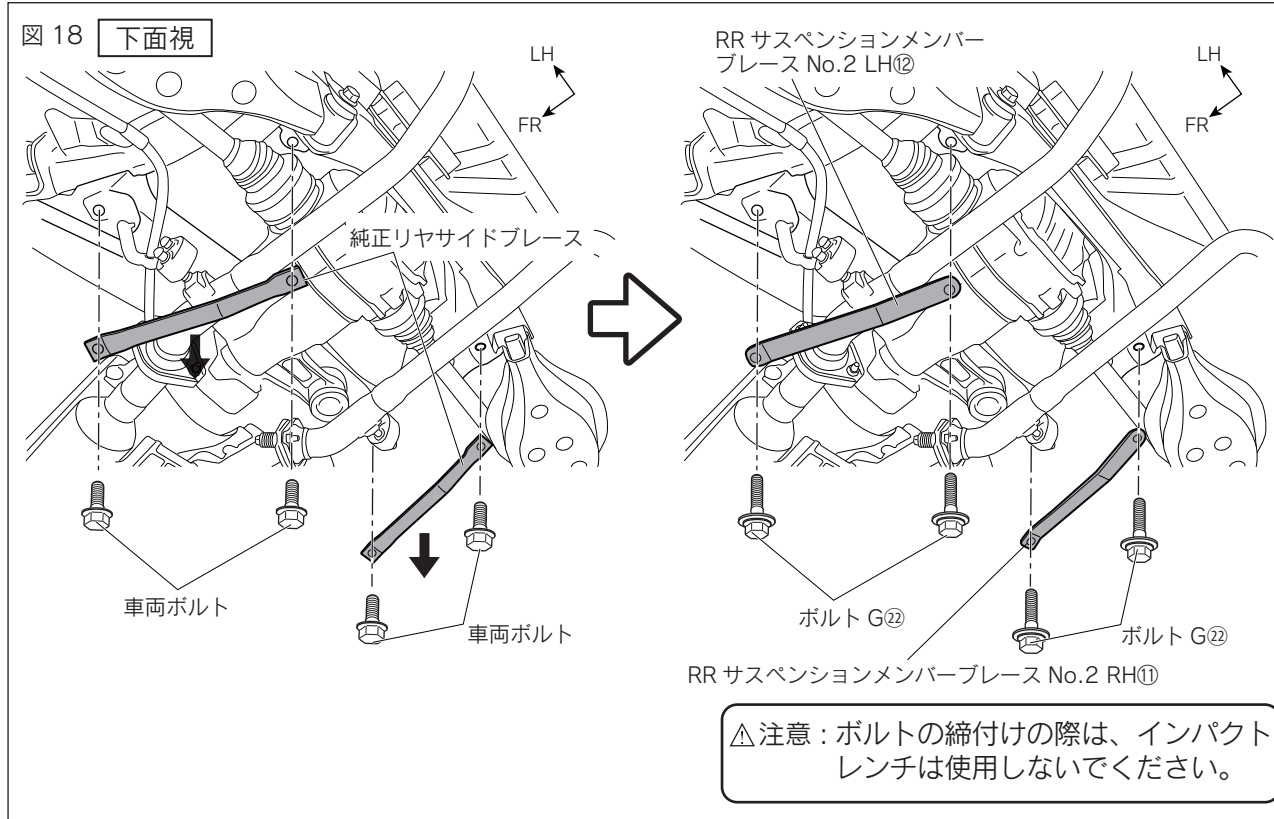
15. 図 16 のように車両リヤサスペンションメンバーブレース後方の図示車両ボルトを取外す。
(左右各 2 箇所)



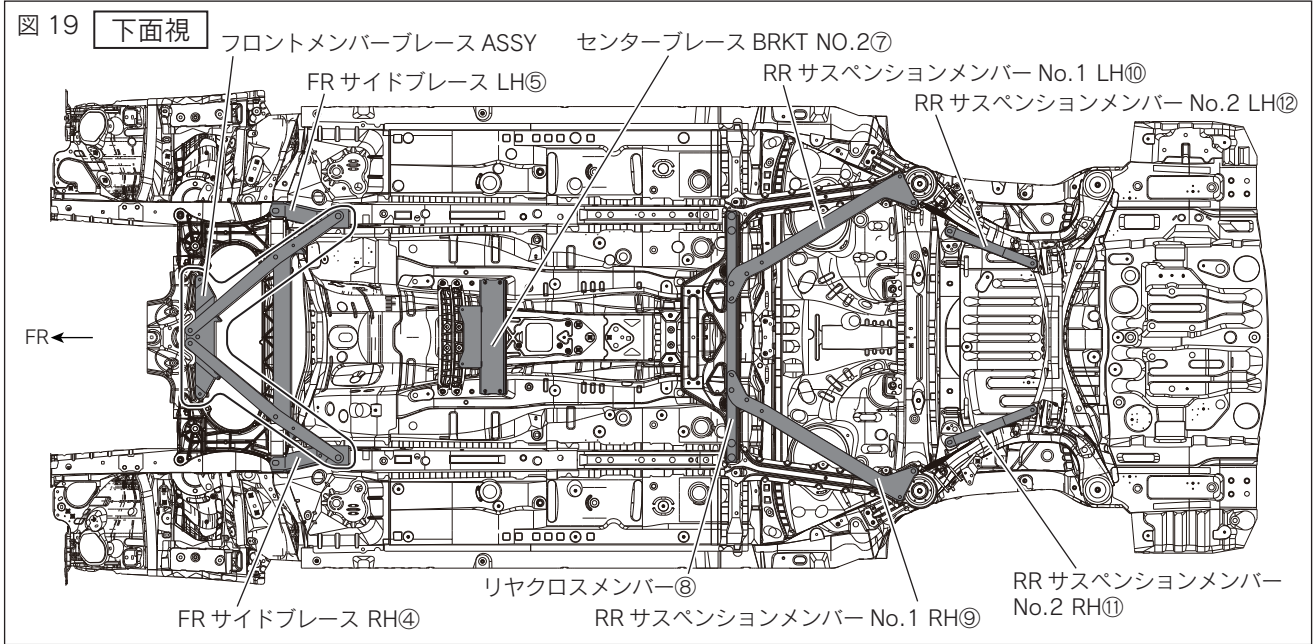
16. 図 17 のように RR サスペンションメンバーブレース No.1⑨⑩を車両にあて、リヤクロスメンバー⑧および車両リヤサスペンションメンバーブレースにあて、前方をボルト E⑳、後方をスペーサー C⑮を介してボルト F㉑、ワッシャー B㉒で仮締めする。



17. 図 18 のように該当車両の修理書に従い、車両から純正リヤサイドブレースを取外す。
18. 図 18 のように RR サスペンションメンバーブレース No.2①②をボルト G②で仮締めする。

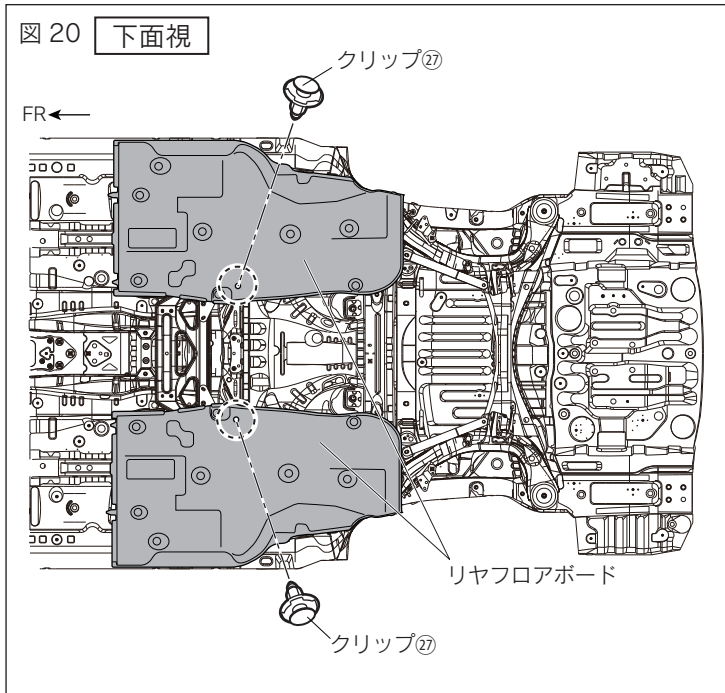


19. 車両を作業ピットまたは乗り上げ式プレートリフトに移動し、サスペンションに車両の過重が掛かっている状態（1G 締め）にして各ブレースの仮締めしたボルト、ナットを指定トルクで本締めする。



◆締付けトルク一覧表

取付部位	構成部品 No.	締付けトルク	
FR サイドブレース④⑤(後側 2 本 : M10×36)	車両ボルト	57.0N・m	<input type="checkbox"/>
(前側 M16×119)	車両ボルト	194.0N・m	<input type="checkbox"/>
センターブレース BRKT No.2⑦(M10×22)	車両ボルト	26.0N・m	<input type="checkbox"/>
フロントメンバーブレース ASSY (M12×104)	ボルト A⑥	86.0N・m	<input type="checkbox"/>
フロントメンバーブレース ASSY (M10×35)	ボルト B⑦	86.0N・m	<input type="checkbox"/>
フロントメンバーブレース ASSY (M6×35)	ボルト C⑧	6.0N・m	<input type="checkbox"/>
リヤクロスメンバー⑧(M8×22)	車両ボルト	19.0N・m	<input type="checkbox"/>
(M8)	車両ナット	19.0N・m	<input type="checkbox"/>
RR サスペンションメンバーブレース No.1⑨⑩(前側 : M8×20)	ボルト E⑩	19.0N・m	<input type="checkbox"/>
(後側 : M8×45)	ボルト F⑪	21.0N・m	<input type="checkbox"/>
RR サスペンションメンバーブレース No.2⑪⑫(M10×65)	ボルト G⑫	47.0N・m	<input type="checkbox"/>



20. 図 20 のように該当車両の修理書に従い、リヤフロアボードを復元し、図示穴にクリップ⑳を取付ける。

🔊 アドバイス：アンダーカバーの切除加工部がメンバーブレースと干渉する場合は、切除部を適宜切り増してください。

■取付完了後の点検・注意事項

1. 取付け後数キロの走行を行い、各部に干渉が無いこと、異音等がないことを確認してください。
2. 本取付けに伴い分解・脱着した部位により、再設定・調整が必要となる場合があります。
該当車両の修理書（トヨタ自動車㈱発行）に従い、各部の点検・調整・設定を行ってください。

株式会社トヨタカスタマイジング&ディベロップメント
TRD商品問い合わせ窓口
TEL:050-3161-2121
[https://:www.trdparts.jp](https://www.trdparts.jp)